

小国高校 ジャーナル

2009.9

www.ygt-oguni-h.ed.jp

「山形学」講座での事例報告

山形県生涯学習センター主催の「山形学」講座第4回「観る光らず(みるてらす) 若者の感性と方法」が8月29日(土)に山形市遊学館で開催されました。本校から昨年度の地域文化学「小国の魅力を発信する」グループが事例報告者として参加し、その成果を発表しました。100名超の受講生を対象に、「若者」という視点で、雑誌『Oguu』作成に携わったことについて緊張しながらもはつらつと発表してきました。会場からは題名の由来や『Oguu』記事内容についてなど質問が相次ぎ、それらのやり取りの中で会場は和やかな雰囲気になりました。

事例報告は高校生に加えて、大学生(東北芸術工科大学 石沢恵理氏)、社会人(南陽市コンペティション参加んだGO!で チーム代表 佐藤倫代氏)と続きました。「それぞれの地域が好きであること」「楽しんで生き生きと活躍していること」がキーワードのようでした。若者たちの情熱と勢い溢れる様子に触れ、生徒たち自身にとっても得難い有意義な参加となりました。



生徒感想から

今日は大学生の発表や社会人の発表に触れることができ、有意義な1日でした。大学生は自分の学部の専門を生かして4年間という先を見通した活動をしていました。社会人は自分の仕事と両立しながらチーム内で助け合いながら活動を展開していました。どの事例報告も地域を元気にしようと頑張っている姿が伝わってきて、聞いている私たちも何だか元気が出るようでした。今日の経験をこれからの学校生活や将来に生かしていきたいと思っています。

山形大学工学部での研究活動

今年度も5日間（8月3日～7日）にわたり、4名の生徒が山形大学工学部において研究活動を体験してきました。参加者のうち2名は2度目の体験となり去年よりさらに専門的な内容を指導していただきました。

順不同

指導教官	派遣生徒	内容
情報科学科 准教授 山内 泰樹 先生	渡部 陣 (3-2)	プログラミング言語 に関する研究
情報科学科 助教 武田 利浩 先生	遠田翔太 (3-2)	ネットワークセキュリティー に関する研究
機械システム工学科 教授 水戸部 和久 先生	今 竜哉 (3-2)	ロボット工学に関する研究
応用生命システム工学科 准教授 (3～4日) 馮 忠剛 先生	見川英駿 (3-2)	再生医療技術に関する研究
応用生命システム工学科 准教授 (5～7日) 横山 道央 先生		ネットワークシステム に関する研究

ジェニー先生(ALT) よろしくお願ひします

It is a pleasure to be here in Oguni Town.

I am extremely happy to be in this wonderful town surrounded by beautiful mountains. As you may know, I am here to assist in teaching English. It takes hard work and dedication to be fluent in any language. I hope everyone will put in 100% in learning as I will put in 100% in teaching English. I look forward in getting to know everyone. Thank you for your warm hospitality.



ジェニー・ブイ先生

美しい山々に囲まれたこの素晴らしい小国町に来ることができて心から嬉しく思います。ご存知のように、私は外国語指導助手として小国高校に配置されました。どのような言葉であっても、流暢に話せるようになるのはとても時間のかかることであり骨の折れることです。私は100%の力で授業にあたります。みなさんにも100%の力で授業に臨んでほしいと思います。みなさんと仲良くなるのを楽しみにしています。皆さんからのあたたかい歓迎に感謝しています。